

事務事業名	自治総合センターコミュニティ助成事業				担当	教育委員会 生涯学習課 生涯学習係		
政策名	B	学びと歴史・文化が豊かな心を育むまちづくり			電話番号	0285-82-7151		
施策名	1	生涯学習の推進			<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業			
基本事業名					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ		
法令根拠						<input type="checkbox"/> 単年度繰返（開始年度 昭和63 年度～）		
予算科目	1. 一般会計	10. 教育費	4. 社会教育費	3. 公民館費		<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度（ 年度～ 年度）		
事業概要	全国自治宝くじ普及広報事業費を財源として、各地区でコミュニティ事業を実施している団体等が物品を購入する場合の助成事業である。真岡市においては、市地域公民館連絡協議会を通じて、傘下の地域公民館に助成する。事業の流れは以下のとおり。 ・前年7月 助成希望申し込みの受付 ・前年10月 希望申し込みを集計後、県申請公民館の決定及び県協議 ・前年11月 県へ本申請県で自治総合センターへ協議・申請 ・当年3月 県より内示（内示額250万円） ・当年4月 県より決定通知5月事業開始 ・当年7月 事業完了報告 平成23年度は震災の影響により決定通知の送付が2カ月遅れる為、以降の手続きも2カ月遅れる見込み。							

1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

①手段（主な活動） 23年度実績 22年助成地域公民館数15館：二宮地区（助成物品：コピー機、エアコン、テレビ、冷蔵庫等） 24年度計画 24年度対象公民館：震災で備品が破損した公民館に優先配分				⑤活動指標（事務事業の活動量を表す指標）の推移 名称 単位 20年度(実績) 21年度(実績) 22年度(実績) 23年度(実績) 24年度(見込) ア 申請件数 件 27 31 31 31 19 イ 助成件数 件 16 16 15 15 11 ウ 助成物品数 個 26 19 23 21 16 エ オ						
②対象（誰、何を対象にしているのか）＊人や自然資源等 助成対象地域公民館				⑥対象指標（対象の大きさを表す指標）の推移 名称 単位 20年度(実績) 21年度(実績) 22年度(実績) 23年度(実績) 24年度(見込) ア 地域公民館数 館 67 41 66 59 11 イ ウ エ オ						
③意図（この事業によって、対象をどう変えるのか） 地域公民館に物品等を助成することにより、公民館の快適な環境づくりを推進する。				⑦成果指標（対象における意図された対象の程度）の推移 名称 単位 20年度(実績) 21年度(実績) 22年度(実績) 23年度(実績) 24年度(見込) ア 助成を受けた地域公民館数 館 16 16 15 15 11 イ ウ エ オ						
④結果（どんな結果(上位施策)に結びつけるのか） 地域公民館活動を活性化し、住みよい地域づくりを推進する。				⑧上位成果指標（結果の達成度を表す指標）の推移 名称 単位 20年度(実績) 21年度(実績) 22年度(実績) 23年度(実績) 24年度(見込) ア 充実した地域公民館活動をしている公民館数 館 16 16 15 15 11 イ ウ エ オ						
(2) 総事業費の推移				単位	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(見込)	
投入量	事業費	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	
			県支出金	千円	0	0	0	0	0	
			地方債	千円	0	0	0	0	0	
			その他	千円	2,500	2,500	2,500	2,500	0	
			一般財源	千円	0	0	0	0	0	
			事業費計（A）	千円	2,500	2,500	2,500	2,500	0	
	人件費		正規職員従事人数	人	1	1	1	1	0	
			延べ業務時間	時間	160	160	160	160	0	
			人件費計（B）	千円	668	649	683	679	0	
			トータルコスト(A)+(B)	千円	3,168	3,149	3,183	3,179	0	
(3) 事務事業の環境変化・市民意見等										
①この事務事業を開始したきっかけは何か？ いつごろどんな経緯で開始されたのか。		県より事業の紹介があり、市地域公民館連絡協議会等で地域公民館長にPRし、昭和63年の高勢町公民館が初めて申請した。								
②事務事業を取り巻く状況（対象者や根拠法令等）はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？		現在は、本事業が各地域公民館に浸透し、助成金額250万円以内に申請を絞り込むのに市地域公民館連絡協議会で調整を要する状況であり、結果的には地域公民館が助成を受けるのに順番待ちをしている状況である。 平成19年より4地区の内2地区ずつ対象で申請している。平成21年より二宮地区が加わり、市内5地区を3グループに分けて申請することになった。 （1真岡・山前、2大内・中村、3二宮）								
③この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者等）からどんな意見や要望が寄せられているか？										

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 ・この事務事業の目的は、市の政策体系に結びつくか？ ・意図することが結果（上位施策）に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 助成事業により、地域公民館の備品等を調整することは、公民館事業がやりやすくなり、地域の活性化につながる。
	②公共関与の妥当性 ・なぜこの事務事業を市が行わなければならないのか？ ・税金を投入して達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 自治総合センターの助成事業の性格により、市が申請することが要件である。
	③対象と意図の妥当性 ・対象を限定・追加すべきか？ ・意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある <input type="checkbox"/> 意図を見直す必要がある 対象が地域公民館となっており、適切である。
有効性評価	④成果の向上余地 ・成果を向上させる余地はあるか？ ・成果の現状水準とあるべき水準の差異はないか？ ・何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地はない <input type="checkbox"/> 向上余地がある 地域公民館に助成することにより、設備を充実させている。
	⑤廃止・休止の成果への影響 ・事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がない 助成がなくなると、公民館の環境整備に支障がでる。
	⑥類似事業との統合や連携の可能性 ・他に、類似の形態の事務事業はないか？	<input type="checkbox"/> 類似事業がある（類似の事務事業名を記載） <input type="checkbox"/> 類似事業はない 類似事業はない。
	・類似事業がある場合、その事業と統合したり連携を図ることができるか？	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携ができる <input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携できない
効率性評価	⑦事業費の削減余地 ・成果を下げずに事業費を削減できないか？ （仕様や工法の適正化、住民の協力など）	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 全額、（財）自治総合センターの助成金である。
	⑧人件費（延べ業務時間）の削減余地 ・やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？ ・成果を下げずに正社員以外の職員や委託でできないか？ （アウトソーシングなど）	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 資料作成事務であり、必要最小限の事務である。
公平性評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地 ・事業の内容が一部の受益者に偏って不公平ではないか？ ・受益者負担が公正・公平になっているか？	<input type="checkbox"/> 公正・公平である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 助成事業であり、市の負担はない。

<p>(1) 改革の方向性（改革案・実行計画）</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 見直し（<input type="checkbox"/>：目的妥当性 <input type="checkbox"/>：有効性 <input type="checkbox"/>：効率性 <input type="checkbox"/>：公平性） <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 継続</p>	<p>(3) 改革・改善による期待成果</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td style="background-image: linear-gradient(to bottom right, transparent 49%, black 49% 51%, black 51% 55%, transparent 55%); background-size: 200% 200%;"></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td style="background-image: linear-gradient(to bottom right, transparent 49%, black 49% 51%, black 51% 55%, transparent 55%); background-size: 200% 200%;"></td> <td style="background-image: linear-gradient(to bottom right, transparent 49%, black 49% 51%, black 51% 55%, transparent 55%); background-size: 200% 200%;"></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
<p>(2) 改革、改善を実現する上で克服すべき課題は何か？それをどう克服していくか？</p>																						

(1) 1次評価結果の客観性と出来具合 <input type="checkbox"/> 記述説明不足(説明責任不充分) <input type="checkbox"/> 評価内容が客観性を欠く <input type="checkbox"/> 評価内容は客観的と言える		(5) 改革・改善による期待成果 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
					コスト																		
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持																						
	低下																						
(2) 2次評価者としての評価結果 <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div> ①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり </div> <div> ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり </div> </div>																							
(3) 2次評価者として判断した今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(4) その他2次評価会議で指摘された事項																						